

平新報

迎新所感

磐城中学校長 小檜山久作



櫻に迎へられて平町の人となり、早くも昭和九年の新春を迎ふ。年取り次第に月日が早く流れるやうな気がする。年中仕事に追れ通しのためかも知れない。好きな釣りに、初夏に原さんの御案内で、四時川に唯の一度。それも漁果は全くの零。鉄砲は鑑札を受けて、初獵に鴨四羽だけの成績、秋の書き入れ時には大は徒に肥え、空しく吠えの競争が始まる。互に戦をてる。さて百年は私に挑んで揚糸を交はす。實に悪年であつた。今年は戊戌組織的で隊長あり、参謀ありである。私には十二年目、區隊長ありで今日の消に來る廻り年である。今年防隊のやうである。京阪がこそは良い年でありたい。らも、この撫養名物の風揚幸ひ學校も和氣霽々、職を見物に來るといふ騒ぎ。員と生徒との氣合も大分合正に壯觀物である。尤もつて來た。町の人々にも知れば費用が大にかゝるのり合も出來、住み心地も悪くこれは費用が大にかゝるのくはない。已れ誠を以つてふ事であつた。

接すれば入必ず誠を以つて 風は風を得て空中高く飛翔して下界を睥睨する。い

かにも男性的である。男子須く實力を養つて風の吹く機会を待つべきである。これを祝ふ所以である。

謹賀新年

石城郡農會長 諸橋久太郎

三猿文庫主 諸橋元三郎

磐城中学校同窓會會長 關内正一

石城郡聯合青年團長 小檜山久作

齋藤榮一

平町警署 山崎宣吉

平町警署 近藤廣記

平町警署 加藤丈夫

平町警署 井上貞治郎

平町警署 橋本芳太郎

平町朝澤澤 桐谷文雄

平町四軒町 梶原富次

平町八幡小路 會川延太郎

平町二丁目 松井深

平町二丁目 坂本隆藏

平町二丁目 長瀬綾治郎

平町二丁目 藤寅

平町二丁目 大平屋藥店

平町二丁目 和久井屋漆器店

平町二丁目 柏原眞吾

平町二丁目 大屋善吉

平町二丁目 關内彦太郎

平町二丁目 長瀬齊一

平町二丁目 方圓堂

平町二丁目 西村屋藥局	平町二丁目 皆川新一	平町二丁目 中野洋品店	平町二丁目 遠藤帽子店	平町二丁目 根本時計店	平町二丁目 大村一郎	平町二丁目 谷口樓	平町二丁目 越乃家	平町二丁目 小松崎本店	平町二丁目 會田美裝院	平町二丁目 堀藥局	平町三丁目 杵すし	
平町三丁目 藤居勝武商店	平町三丁目 大勝園茶舖	平町三丁目 大黒屋勝次商店	平町三丁目 丸はん	平町三丁目 阿部唯次郎	平町三丁目 關内藥局	平町三丁目 鶴屋商店	平町三丁目 袋屋商店	平町三丁目 小野常治商店	平町三丁目 大竹酒店	平町三丁目 多田井商債券部	平町三丁目 志賀齒科醫院	平町三丁目 吉田定太郎
平町新川町 松崎長三郎	平町新川町 木村病院	平町新川町 田中宣治	平町新川町 松本榮一商店	平町大町 松長諸橋敬一郎	平町大町 警城共濟病院	平町大町 小林清吉	平町大町 只野忠康	平町大町 上田外科醫院	平町大町 岡田疊店	平町大町 野内建材商店	平町大町 芹澤豊志	平町大町 坂本精利
平町南町 平	平町南町 御料理玉よし	平町鍛冶町 渡邊整骨療院	平町鍛冶町 郡山無盡株式會社	平町鍛冶町 綠川忠治	平町鍛冶町 阿部傳六	平町鍛冶町 福島縣營業所	平町鍛冶町 櫛田榮太郎	平町研町 吉村安次郎	平町研町 阿部材木店	平町研町 住吉屋本店	平町土橋 原齒科醫院	平町公園内 御料理こさわ



題「新」『盃』 集句百四十章ノ内 吉成剣突坊先生選

額づいて祝盃受ける凱旋兵
新兵は袋の様な服を着け
新婚に嬉しう酒み風邪を引き
新顔が見えてカタルに活氣つき
新家庭居蘇の榮衰を論じ
新生の意氣農村の春を酔ひ
恍惚を流す盃味氣なし
新聞に出た本當の我を知り
奢らせる方が盃先きにどり
盃をさくれば三昧の手を休め
盃と物言ふ程に酔つて居る
新装をこらしッソンド春になり
内祝ひ新聞辭令だけにたり
新年號に子供の笑顔よくならび
新柄に見られて娘動かない
雜誌屋へ新年が来る十二月
濃潤と新鮮ぶりを血に見せ
盃の模様をほめてまた重ね
お雑煮を里から運ぶ新世帯
下戸の膳盆捨てたやうにあり
新世帯居蘇を急須で間に合せ
外出の新兵隊手が固くなり
人妻となる日盃苦く昔め
洋服の百姓も居る新聞地
新婚の二見で拜む初日影
新聞地柳に淡い灯がともり
新任地十年振りの友と飲み

新與の國に大きい初日の出
トランクに家中揺れる新聞地
選者追吟
新らしい芽を植木屋は向けて賣り
父となるその祝盃に酔ひつづれ
新らしく五十二才の皺が殖え
へなぶり
非常時をさげよ日本の春は今
あるけば暴にあたる大年
銃とつてたや同胞九千萬
議論はいらず國の非常時
亞米利加かロシアか支那かも撰ばじな
おもう事干に一つも叶ひなば
俺今頃は總理大臣
呼びすてらるゝ小便老翁
春が来たヤレ春が来た忙しきよ
迎ひ支度の羽織袴に
初旅の夢に見た(富士の山
御殿場走る流車の中に
あやにと主婦は認織不足なり
俺の年賀に餅をやくとは
床の間の應翠の富士にかゝりけり
眼ざまじに吸ふ煙の烟
打ち破りて鏡は見ぬときめかし
暮れて明けくれば明は夢の間に
我れを老爺にして仕舞ふ年
日曜をあすにひかえて月給日
ナラリマンのほらかな顔
無心かと言はぬばかりに與さんは
旦那の物をぬめつて居る
おしろいもはげて今朝見るカフエに
スターは庭を掃て居る也
犯人を空地に送る日に丁度
外科病院で糸を抜いてる
電燈にはゆる帯地のウ非ンドに
吸ひけられて娘うごかぬ
親の言ふ一番屑が園非會で
特賞得たを新聞で見る

謹賀新年
酒井 清 鈴木屋 平支店
大橋秀冬 料理 益子屋
永山勇吉 秋山時計店
青柳 世界館
石川亭 高島屋洋服店
紀 樂酒井伴城商店
壽遊亭 磐城中學校交誼會
八千代 石城郡銀行組合

石城郡内 各學校長會
片倉磐城製糸 株式會社
石城郡町村長 會山崎合名會社
平消防組
東部電力株式會社
平庶民金庫
平三業保險組合
平町會議員 研究會一同
平町旅館組合
金成醫院
星眼科醫院
酒井醫院
大森醫院
藤沼醫院
吉田眼科醫院
大和田眼科醫院
矢吹醫院
松村醫院
鈴木眼科醫院

植田町 齋藤直一	植田町 成瀬巴三	植田町 小野保	森合齒科醫院 森合芳男	植田町 片岡醫院 片岡章	植田町 馬上守一	植田町 北郷繁七	植田町 坂本龜太郎	石城郡農會副會長 鷺清昇	植田町 古川傳一	貴族院議員 金成通	山田村 安島重三郎	山田村 大平菊次郎	謹賀新年
湯本町 若松修一	湯本町 芳賀良太	湯本町 比佐源造	湯本町 箱崎清一	湯本町 木村德三郎	湯本町 石川德壽	湯本町 比佐昌平	湯本町 株式會社	湯本町 高木武一郎	湯本町 山崎登	湯本町 高木武一郎	湯本町 比佐榮一	湯本町 鈴木康平	
湯本町 遠藤俊雄	湯本町 株式會社	湯本町 湯本信用無盡	湯本町 入山探炭株式會社	湯本町 四ツ谷酒店	湯本町 籠倉醫院	湯本町 吉田恭平商店	湯本町 高濱兼義	湯本町 鯨岡久一郎	湯本町 鯨岡潔	湯本町 大越新	湯本町 比佐榮一	湯本町 鈴木康平	
小名濱町 飛塚高治	小名濱町 福來總十郎	小名濱町 小野晋平	小名濱町 磐城炭礦株式會社	小名濱町 不動澤礦業所	小名濱町 五十嵐炭礦	小名濱町 五十嵐一也	小名濱町 神奈川炭礦	小名濱町 宗像炭礦	小名濱町 藁谷秀英	小名濱町 鈴木孝親	小名濱町 吉田三郎	小名濱町 佐藤三平	
草野村 鈴木長壽	草野村 山名隆貞	草野村 志賀國松	草野村 鈴木榮吉郎	草野村 鈴木榮之助	草野村 大數網事務所	草野村 濱屋旅館	草野村 山口屋旅館	草野村 四家健吉	草野村 酒井善吉	草野村 佐藤仲	草野村 菅波千之助	草野村 新妻盛	
鹿島村 志賀直哉	鹿島村 鈴木大藏	鹿島村 福島炭礦	鹿島村 好間礦業所	鹿島村 好間礦業所	鹿島村 好間小學校	鹿島村 好間小學校	鹿島村 荻原申八	鹿島村 小田吉治	鹿島村 高木秀彌	鹿島村 松本德一	鹿島村 新妻恭孝	鹿島村 渡邊重彌	
大久村 根本源壽	大久村 赤津欣之助	大久村 鈴木永名次	大久村 高木善枝	大久村 永山定秀	大久村 吉田屋	大久村 春木屋	大久村 白鳥元湯	大久村 小瀧の湯	大久村 齋藤晃	大久村 宮内久枝	大久村 西丸一	大久村 鈴木一男	
平町 高久病院	平町 草野染工場	平町 野崎自動車會	平町 ライト寫眞館	平町 中村政	平町 江口忠一	平町 上遠野富貴雄	平町 中野節夫	平町 遠藤平太	平町 片寄政直	平町 柳内穎一	平町 中の湯	平町 小野勇壽郎	